全印刷出版労働者諸君に訴ふ！

吾々三間印刷所全従業員は七日朝からストライキに入つた。二月三月は残業をやらせ、賃金不払をやつた会社は、突如として約九十名を馘首したのだ。

それも、大阪から川部といふゴロツキを雇ひ入れ、一萬圓でストライキを請負はせたと言はれる。印刷は、既に、凸版、東京印刷、日清などの大工場にまはされたのだ。

全印刷出版労働者諸君！

このストライキは、重大な意味を含んでゐる。それは、単に、二十年三十年の勤続者を十四日分で首切つたといふだけでも、三間印刷の家族主義の假面がヒンバガされたといふだけでもない。

全印刷資本家が、よつてたかつて三間印刷の悪辣な「合理化」を手傳つてゐるとふことだ。奴等は、同業組合の統制下に、印刷労働者の頭上に、盃をむいて、のしかゝつてゐるとふことだ！

だから、三間印刷の爭議は、同業組合對出版労働者の一大衝突の前哨戦なのだ!!!　全出版労働者のいのちにかゝわる天下別け目のストライキなのだ!!!

俺達は、いま即時復職、定期昇給、退職手當等の要求をひつさげて、暴には暴を以て、血には血を以て、あくまで戦ひ抜くよりないのだ！